



第96回 世田谷祭

絆と笑顔が溢れた2日間

第96回 東京都市大学 世田谷祭実行委員会 会長
情報工学部 情報科学科 3年 塩見 翔太

11月1日・2日の両日、東京都市大学世田谷キャンパスにて「第96回世田谷祭」を開催いたしました。おかげさまで当日は天候にも恵まれ、1万人を超える来場者の皆様にお越しいただき、大盛況のうちに幕を閉じることができました。開催にあたり、多大なるご支援・ご協力を賜りましたすべての方々に、実行委員会を代表して心より御礼申し上げます。

今年度のテーマは『CITRINE(シトリン)』です。これは開催月である11月の誕生石で、太陽のような明るさ、成功、希望、繁栄を象徴しています。このテーマには、ポジティブなエネルギーで人々に活力を与え、友情や人とのつながりを深めたいという願いを込めました。準備期間中、私たち実行委員は「誰もが主役となる学園祭」を目指し、奔走しました。しかし、多くの委員が関わる中で、全員の意識を一つにし、同じ熱量で取り

組むことには困難もありました。それでも、一人ひとりが自分の力を発揮し、個性や強みを高め合うことで、委員会全体が次第に「シトリン」のように輝きを増していったように感じます。迎えた当日は、キャンパスが明るく前向きなエネルギーに満ちた空間となりました。参加団体の皆様や、学園祭の伝統を築いてこられた先輩方のおかげで、魅力的な企画の数々が実現し、ご来場くださった方々の笑顔をたくさん見ることができました。来場された皆様にとって、素敵な思い出の1ページとなっていれば幸いです。

第96回世田谷祭の開催にご尽力いただきました教職員の皆様、地域の皆様、そして運営に携わっていただいた方々に、改めて感謝申し上げます。この経験を通じて得た絆と成長を糧に、今後も東京都市大学を盛り上げていきたいと思ひます。

